



Kainan East Rotary

DISTRICT 264

CLUB

WEEKLY

BULLETIN

事務所 海南省日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 3-0800

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣ 才1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所 4F

会長 土岐甚五郎 幹事 中尾公彦 会報委員 広野・谷口・大川・中道・片山

才412回 例会 昭和58年12月12日(月) 午後12時30分 於 海南商工会議所

1. 開 会 点 鐘 土岐甚五郎会長

2. ゲスト紹介 籾内彰夫様

3. ビジター紹介 東 征治様 藪野 潔様 (有田南R.C.)

福本 旭様 (和歌山東南R.C.)

前窪淳弘様 角谷徹之様 中村哲三様 野村實様 森泰皓様
(海南R.C.)

4. 出席率の報告 会員総数 56名 出席者数 45名 出席率 80.36%

前回修正出席率 100%

5. 会長スピーチ

皆さん今日わ。昨日から師走の冷たい風が、町を吹きぬけるようになりまして
いよいよ正月の到来を思わせるような季節でございます。お寒い中ゲストの籾内
先生、我々の為によくそいらっしやいました。それから本日は、ビジターの方
々多数お目見え頂きましてどうも有難うございます。

18日の衆議員選挙にむけて町も非常に騒々しくなっておりまして、今回は政治
倫理問題が、焦点になっているようでございますが、どの候補者の演説を聞いて
も又、テレビの政見演説を聞きまして、他人の悪口ばかり言っているような感
じがしまして、結局日本の国は一体どうなるのやろうと言った、肝心な政策論争
が、なんにも無いと云う情けない選挙でございまして、どうも我々にはピンとこ
ないような状態でございます。

今日は籾内先生に身近な問題で、悪化する経営環境をどうするかということ
を先生にお願いしたいと思います。簡単でございますが、以上でございます。

6. 幹事報告

例会臨時変更のお知らせ

和歌山南R.C. 12/23(金) → 12/23(金) P.M. 6:00

農協会館5F大ホール

12/30(金) → 12/28(水) P.M. 12:30 場所平常通り

和歌山北R.C. 12/26(月) → 12/22(木) P.M. 6:00 華月殿6F

1/9 (月) → 1/9 (月) PM12:30 根来寺
 和歌山西R.C. 1/11 (水) → 1/14 (土) PM6:00 ホテル大阪屋
 海南R.C. 12/28 (水) → 12/26 (月) PM6:30 海南商工会議所
 1/4 (水) → 1/4 (水) PM5:30 “
 1/18 (水) → 1/18 (水) PM6:30 初音

才 264 回年次大会ご案内

泉佐野R.C. 1984年4月6日(金)～7日(土) 泉佐野市民会館

才 266 回年次大会ご案内

大阪難波R.C. 1984年3月23日(金) ザ・シンフォニーホール

理事会 14日 P.M.7:30 於 木村屋

7. 委員会報告

親睦委員会 例会終了後委員会を開催します

8. 卓 話 籾内彰夫氏

籾内でございます。本日はお招きに預り有難うございます。私、昭和50年5月まで大阪のある商社に勤めておりました。そこを退社いたしまして、先程ご紹介しましたように、(株)田辺経営という経営コンサルタントの会社に入社いたしました。そして、今年の9月まで約9年間業種・業態を越えまして、色々な企業の経営のお手伝いをさせて頂くという仕事を担当させて頂きました。

本日どのようなお話をしようか、と迷った訳ですが、企業をとりまいております状況というそのあたりから具体的に、どんな手を打つべきか、と云う点につきまして、私なりに感じる点を少し話したいと思います。

丁度今年、秋田沖で大地震がございました。その後秋田沖で採れる魚の種類が変ってきた、と云う話を聞きました。私達の日常のお仕事をみてまいりましても、最近だんだんと地核変動といましようか、大きなうねりが変って来たような、そんな感じがする訳です。

昨今よく云われているように、環境景気が悪いからむつかしい、という状況だけじゃないと思います。もっと根本的な所での構造変化とか、大きな波が変って来た時代が、58年だという気がしております。丁度200年位続いてまいりました工業化社会(物を沢山作る)の波が、ここ2～3年変ってきました。情報化社会に変って来た情報化というのは、コンピューターをからませまして、ソフト化して行こうと云う動きです。

従来からよく云われている産業分類で、一次産業・二次産業・三次産業とございますけれども、一次産業・二次産業が、半時川下へさがってきているというのが、ソフト価値だと思っております。一次産業は、1.5 時産業化しておりますし、二次産業いわゆる製造業メーカーさんは、2.5 時産業化しておる。流通業関係の3時産業というものは、これからやはり4時産業ないし5時産業へ変っていくよ

うな気がします。例へば養鶏関係では、鶏も光のあて方とか、熱、飼料状況条件を変えることによって、非常に卵をよく生むようになるらしい。最近では、養鶏場もコンピューターを利用するようになるらしい。ミンクも、年中産卵期をむかえるようにするにはどうしたらいいか、コンピューターがらみである。

西洋の諺に、「50才は午後3時である、日は高いが急がねばならない」我々の属している産業分野というものが、今時間で何時位に当たっているのだろうか、と云うことを、お考えして頂きたい。スーパーのダイエーさんも、連結決算で見えますと、赤字になっているのは、冬の時代であり、午後3時を廻っている。サラ金業も、午後3時である。産業の周期というものは、大きく見まして、成長期から成熟期という20年サイクルで動いている産業の隆盛期というものは、20年で変っていく。

現在の隆盛産業必ずしも20年後の隆盛産業でない。そんな状況の中で、物をつくって物を販売していくというパターンの産業は、いずれも午後3時、午後1時以降の産業になってきたのではないだろうか。最近よく出ているベンチャービジネス、小さな企業でコンピューター関係のソフトを販売している会社株価も上昇しています。午前8時ないし9時産業です。我々の属している産業が、どういう状況なんだろうと考えて欲しい。勿論物は豊かになってまいりましたが、物はなくなりません。しかし、マーケットは大きくなっていかない状態です。物だけに頼ってはダメだ、従来から私達の扱っている商品というものを、大きく考えてみますと、3つしかない。物か、サービスか、お金か。物というものは、いずれの業種を超えましても、なかなか伸びにくくなってきています。

最近伸びている商品は、サービスという商品、又はお金という金融商品です。物からサービス、お金と云う状況に変わってきました。200年ぶりの工業化社会が情報化社会、いわゆる物質文明から文化の時代に入ってきたと云ってもいいでしょう。よく言われます言葉に、「成熟飽和時代」物が豊かになって、物が余ってくる。例えば、食べ物でいいますと食べ過ぎ、美食偏食の時代である。腹の足から体の足、そして心の足になるもの、人間らしい五感を満足させてくれる食品、ネーミング聞くということを、名前とか音を重要視されてきました。パーク包装形態が増えてきました。コンビニエンスストアも増えてきました。

一人用の小さなパックも増え、商品を売るのでなく使われている生活の場を売ろうという形に変ってきている。プチ化バラエティーの時代だと思う。住宅を見ましても、数は余っている。しかし家が狭いので不満の時代でもある。地下室ブームもおこりつつある。K.B.T. キッチン、バス、トイレの生活から暮らし中心にかわってきています。

大きな革命として、M.E.革命、コンピューターがらめのO.A.（オフィスオートメーション）F.A.（ファクトリーオートメーション）が、伸びて来いま

す。それから女性（主婦）革命、家庭内での便利屋です。家庭代行サービス業が大きく成長しています。

もう一つの革命は、業態革命です。小売業は、大変な時代を迎えました。物離れ店離れ、ショッピング離れの時代です。無店舗販売が、増えてきました。ミツバチ作戦と言って外交でお客様を補える作戦です。小売業は、くもの巣作戦です。待ちの作戦です。買い方が変わってまいりましたから、売り方も変えざるを得なくなっただけでまいりました。

最後の革命は、何かと申しますと、勝景革命であります。大きな交通網等の変化がおこってまいり、勝景が変わってまいりました。文化というものは、交通網の変化により変わってまいりました。地球的視野で物を考え、ローヤル的に行動していく新しい地場産業を、どう産み出すか重要です。物づくりと出合いの場の創造イベントをどう作っていくのか、今地方でも資源をどう生かしていくのか、我々の地域の顔をどう作っていくのか？名物というものは作るものです。こんな勝景革命の中での我々の位置づけと云うものは、非常に重要な鍵を握ってきたのではないだろうか。いづれにいたしましても、200年続いた工業化社会から情報化社会に変わってきました。心の豊かさ、文化の時代に変わってきました。

大衆品の場合は、消費者の遊び心と云うものに、プラスアルファソフト価値をどう生み出していくのか？作っている製品が、工業品であれば、相手はプロですから、Q.C.D.クオリティー（品質）、コスト（原価）、ディリヴェリー（配達）、品質とコスト管理、そして配送管理です。Q.C.D.をどこよりも強いものに高めていくのか、と云うこんな時代になってきました。限られた時間でございましたが、私なりに昨今感じますこの私達を、今取りまいてる状況変化と云うものから、来るべき新年が、皆様方にとって、新しい歴史への創造の才一歩であろうと、こんな良き年を迎えられることを、お祈り致しまして終わります。

ニコニコ・米山・BOX

岡田 雅晶君	医師会でゴルフ優勝
中野 幸生君	新役員就任
柳川和一郎君	弔問の御礼

次回例会案内 昭和58年12月19日（月）PM6：30 於 海南商工会議所